

INGRID FUZJKO HEMMING

イングリット・フジコ・ヘミング

NORTHEAST GERMAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

北東ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団

2010
5/27 (木) PM6:45開演
愛知県芸術劇場コンサートホール

S席¥12,000 A席¥8,000 B席¥5,000 学生¥3,000(税込)



Ingrid Fuzjko Hemming

～イングリット・フジコ・ヘミング～

父との別れ、耳の障害、無国籍、ヨーロッパ放浪…。波乱に満ちた半生がNHK教育テレビ「フジコ あるピアニストの軌跡」(1999年2月11日)で紹介されるやいなや、テレビ局に視聴者から問い合わせが殺到。運送のピアニストとしてCDデビューを果たす。デビューアルバムは200万枚に達し、日本ゴールドディスク大賞(クラシック部門)を4回受賞。いずれも、日本のクラシック・アーティストとして前人未達の記録である。

日本人ピアニストの母が、留学先のドイツ・ベルリンで、美術を学んでいたスウェーデン人青年と結婚。フジコが生まれた。幼少の頃、一家で東京に移り住むが、開戦の気配に、父はスウェーデンに去った。ピアノ教師として生計をたてる母からピアノの手ほどきを受け、10歳から母の師でもあった元ベルリン芸術大学教授のピアニスト、レオニード・クロイツァーに師事。フジコのピアノを初めて聴いた日、クロイツァーは、「この子はやがて世界を魅了するだろう」と予言した。17歳でコンサート・デビュー。東京芸術大学在学中に日本音楽コンクール2位、文化放送音楽賞を受賞。実力を持ちながら、父の国で暮らしたことがなかったため無国籍になっており、留学の夢は叶わなかった。

赤十字難民の身分を得て、ベルリンに留学できたのは29歳目前のこと。30代後半、ウィーンで世界的指揮者レナード・バーンスタインに見いだされ、リサイタルを聞くことが決まった矢先、風邪の高熱で聴力を失う。失意の中、スウェーデンへ。耳の治療を受けながら、同国籍を取得。その後、ヨーロッパ各地で音楽教師をし、小さなコンサートを地道に続けた。

母の死を契機に95年末、日本で暮らし始める。現在はパリにも家を持ち、世界各地に招かれ、ソロ公演、オーケストラとの共演を果たしている。猫を愛し、画家の顔も持つ。ベジタリアン。ユニセフや動物愛護団体への寄付を欠かさない。シュバイツァーの言葉「人生の艱難辛苦を救うのは、猫と音楽である」が、座右の銘。

(文・黒澤シモーネ)



The Northeast German Philharmonic Orchestra

～北東ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団～

北東ドイツフィルハーモニー管弦楽団(The Northeast German Philharmonic Orchestra)は、北ドイツで最も人気のあるオーケストラです。興味をそそるプログラムやアチスチックな才能により、短期間のうちに国内外から高い評価を受けるようになりました。

1993年にグライフスワルトとシュト랄ズントの楽団が合併し創設したこのオーケストラは、メックレンブルク・フォアポメルン州の中で最も国際的に成功したオーケストラへと成長しました。古典音楽からコンテンポラリーミュージックまで、多種多様なレパートリーを演奏しますが、特にスカンジナビア人の作曲家の楽曲に力を入れているようです。コンサート、オペラ、ミュージカル、バレエなど豊富なプログラムをオーケストラは持っており、Ostseefestspiele(バルト諸国のお祭り)にも出演しています。

オーケストラはラジオ、CD、ライブ等の録音を数多く行ってきました。また、Gewandhaus zu Leipzig, Konzerthaus Berlin, Laeiszhalle Hamburg, Kölner Philharmonie などドイツ国内の有名コンサートホールで公演、国内及び国際的なミュージックフェスティバル(International Bach Week, Festival of Nordic Sound, Music Summer Mecklenburg-Vorpommern, Festival Toyota Classics Asia)にもゲスト出演しています。

その後、スウェーデン、スペイン、ポーランド、スイス、オーストリア、マレーシア、フィリピン、ブルネイ、タイ、ベトナムやインドネシアからの招待演奏旅行を慣行。オーケストラの演奏を鑑賞した中には、ジョージ・W・ブッシュアメリカ前大統領、ドイツのアンゲラ・メルケル首相、スペインのソフィア女王、スウェーデンのヨラン・パーション首相、マレーシア皇族、タイ王女、ブルネイ国王など多くの著名人がいます。

2006年5月と2008年10月、オーケストラがドイツ文化大使として日本を訪れ世界的に有名なピアニスト、イングリット・フジコ・ヘミングがソリストを務めた演奏会では、毎回会場が満席になり大成功を収めました。その際、フィルハーモニー管弦楽団は、ドイツのアンゲラ・メルケル首相からのメッセージを日本の観客に伝えました。シュト랄ズントは、アンゲラ・メルケルの選挙区です。フジコ・ヘミングと共に、ベルリン、ハンブルグ、グライフスワルト、シュト랄ズントなどの都市でもコンサートを行っています。

2009年からは、新しい音楽総合ディレクター Karl Prokopetz が指揮を務めます。2010年の日本公演では以前にもまして素晴らしい北東ドイツの演奏を聴くことができるでしょう。

5/27 (木) PM6:45開演
愛知県芸術劇場コンサートホール

S¥12,000 A¥8,000 B¥5,000 学生¥3,000(税込)

お問合せ
お申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333**

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTVビル6F (営業時間/月～金 AM9:30～PM5:30 土・日・祝日休業)

<http://cte.jp> ★インターネットからでもお申込み頂けます!★

※曲目変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。 ※未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

主催:中京テレビ放送/キョードー東海
企画制作:DNA
制作協力:Fuzjko Project
協力:HEI Global Entertainment, Inc.

チケットぴあ	(Pコード341-075)0570-02-9999
キョードー東海	052-972-7466
愛知芸術文化センターPG	052-972-0430
ローソンチケット	(Lコード41329)0570-084-004
栄プレチケ92(旧三越PG)	052-953-0777
中日サービスセンター(中日ビル1F)	052-263-7282
イープラス	eplus.jp 052-957-1010

ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできる場合がございます。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様までお願い致します。

学生券

主催 ■ 中京テレビ放送/キョードー東海
企画制作 ■ DNA
制作協力 ■ Fuzjko Project
協力 ■ HEI Global Entertainment, Inc.

チケット 発売所	チケットぴあ (Pコード341-075) 0570-02-9999	キョードー東海 052-972-7466
	愛知芸術文化センターPG 052-972-0430	栄プレチケ92(旧三越PG) 052-953-0777
	ローソンチケット (Lコード41329) 0570-084-004	イープラス eplus.jp 052-957-1010

お問合せ
お申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333** <http://cte.jp> ★インターネットからでもお申込み頂けます!★